

**対外プレス用速報：****プルミエールヴィジョン (PV) JFWO プロモーション****PV 開催概要**

開催日： 2025年9月16日-18日

会場： パリ ノルド・ヴィルパント・ホール5 & 6

出展者数： 250か国から1,077社（うち約12%が新規出展。また、日本企業数：PV ファブリック19社及びJFW ブース1社、PV ヤーン1社、PV アクセサリー2社、スマートクリエーション3社）

出展分野：糸・繊維、生地、皮革、繊維デザイン、アクセサリー・部品、縫製・製造など6業種

**1. JFWO プロモーションブース概要 (Booth No. 6J104)**

グローバル発信力の強化を目指し、日本ファッション・ウィーク推進機構(略称：JFWO)では、今年度、PV とパートナーシップを結び、JFWO 主催の国内テキスタイル展東京テキスタイル・スコープ (Tokyo Textile Scope 略称：TTS) でのPV プロモーションブース、パリPVでのJFWO プロモーションブースという形式で、双方の事業促進を図りました。

JFWO ブースにおいては、コレクション事業、テキスタイル事業の両プロモーションに加え、日本酒や抹茶を提供し、来場者が自然と集い、交流を深めることのできるコミュニケーション空間を創出。直近に開催された9月 Rakuten Fashion Week TOKYO 2026 S/S のハイライト映像に立ち止まる来場者、Tokyo Textile Scope 展に関心を示すバイヤーやPV 出展者など、注目のブースとなりました。

**2. コレクション事業：JFW NEXT BRAND AWARD 2026 受賞者 mukcyen (ムツシャン)****Designer：木村由佳の作品展示とPV 出展素材企業とのマッチング**

会期中、JFWO では、PV 出展の日本出展企業を含む10数社を選定、訪問し、素材情報収集とソーシングのビジネスマッチングを実施しました。特に、サステナブル素材、新開発素材、健康促進機能を持つテキスタイルやカットソー素材などに注目し、mukcyen の次シーズンに向けたコレクション展開に必要な素材を探りました。

デザイナー自身からは、今回の参加を通じて「世界のファッション産業がサステナブル素材に大きく舵を切っていることを実感し、環境認証の有無が取引の信頼性を左右する重要な要素である」との声が寄せられました。また、軽量で着心地の良い素材や、新しい表情を生み出す生地との出会いがデザイン上の刺激になったこと、さらに国や文化ごとに異なる市場ニーズを学ぶ機会となったことが強調されました。

ブランドとしても、多くの生地メーカーに加え来場者との交流を通じて、新たな認知を得る場となり、日本やアジアの強みを伝える可能性を実感する成果につながりました。



JFWO テキスタイル事業 公式Instagramより: [木村様コメント動画](#)

### 3. テキスタイル事業：世界が注目する日本デニムの魅力をVR（疑似体験）と展示で紹介

ブースでは、伝統と革新が融合し、現代のファッションニーズに応える天然素材や化学繊維素材の繊維産地を日本地図上に表示したことで、多彩な素材産地に関心を寄せる来場者が多く、産地マップを写真に収める姿も見受けられました。

今回は「日本のデニム」をテーマに、約100名のバイヤーやモデルリストがバーチャルリアリティ（VR）を通じて生産現場を視聴。映像に登場した素材を含む展示品を実際に手に取り、質感や特徴を確かめる様子が見られました。また、映像に登場した技術について、さらなる詳細を求める来場者も多く、日本のものづくりへの関心の高さがうかがえました。



JFWO テキスタイル事業 公式Instagramより: [来場者コメント動画](#)